資料1



令和4年度

南区まちづくりビジョン 区民アンケート結果

（概要版）

令和4年12月

南区総務企画課

1　調査概要

1　調査の目的

政令指定都市移行区制10周年を迎え、南区まちづくりビジョンに基づいたまちづくりの取り組みについてアンケート調査を実施し、検証することで今後の区政運営に反映するもの。

2　調査設計

(1)実施時期

令和4年7月11日～令和4年7月30日

(2)調査対象者

令和4年6月1日現在で熊本市南区に住所を有する18歳以上の方々の中から、性別・年齢・小学校区を均等になるよう考慮したうえで無作為に抽出した1，000人を対象。

(3)有効回収数(有効回収率)

388人(38．8%)

(4)調査方法

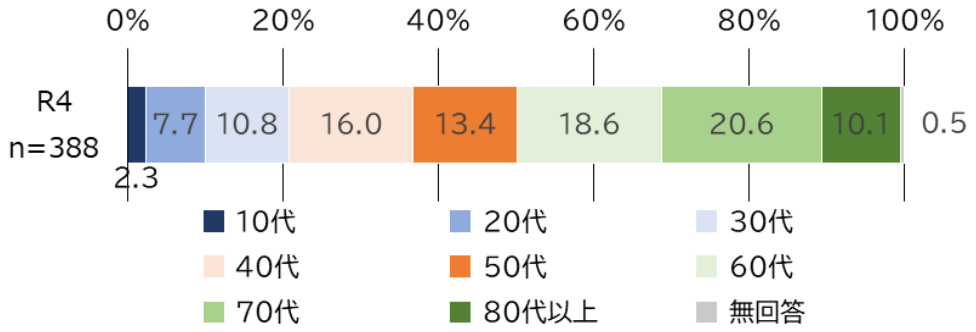
郵送法(郵便による調査票配布・回収)

(5)アンケート項目

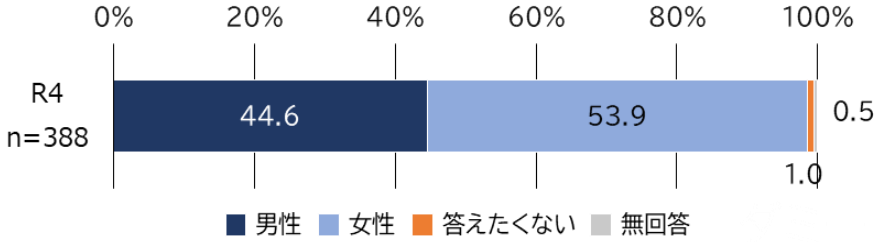
属性に関する項目を6問、南区の現状や南区まちづくりビジョンに関する項目を中心とした設問を13問、自由記載1問

2 回答者の属性

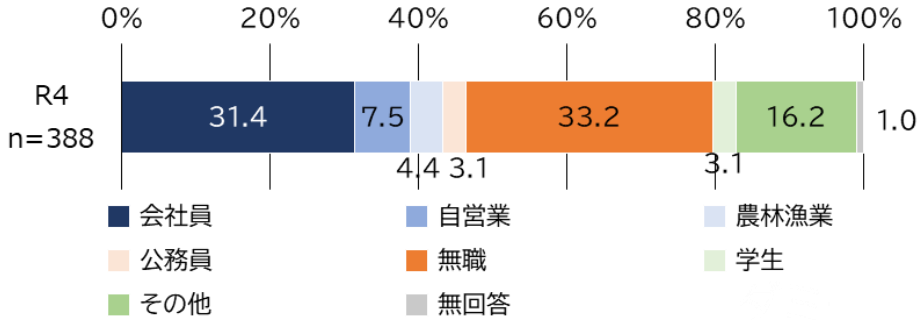
1. 回答者の年齢



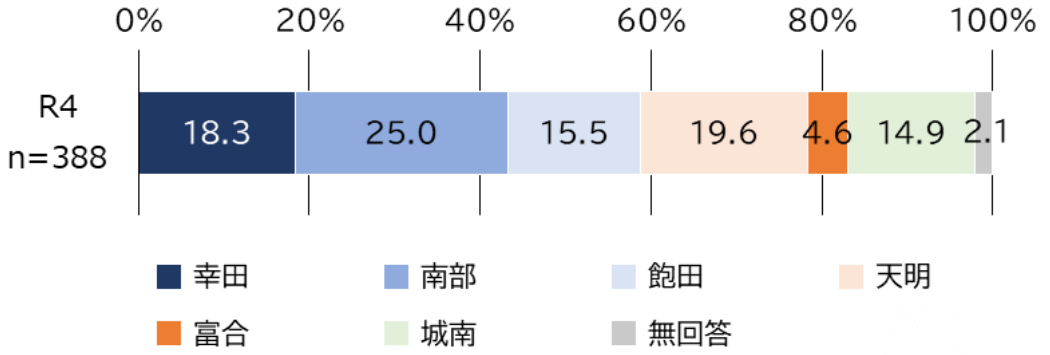
2. 回答者の性別



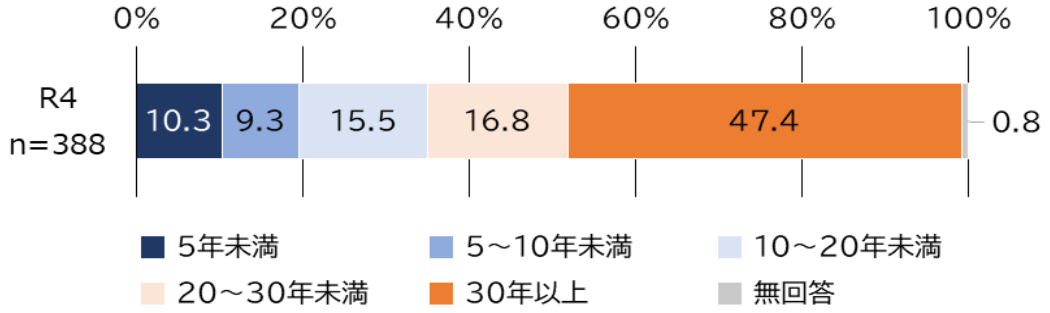
3. 回答者の職業



4. 回答者の居住地区



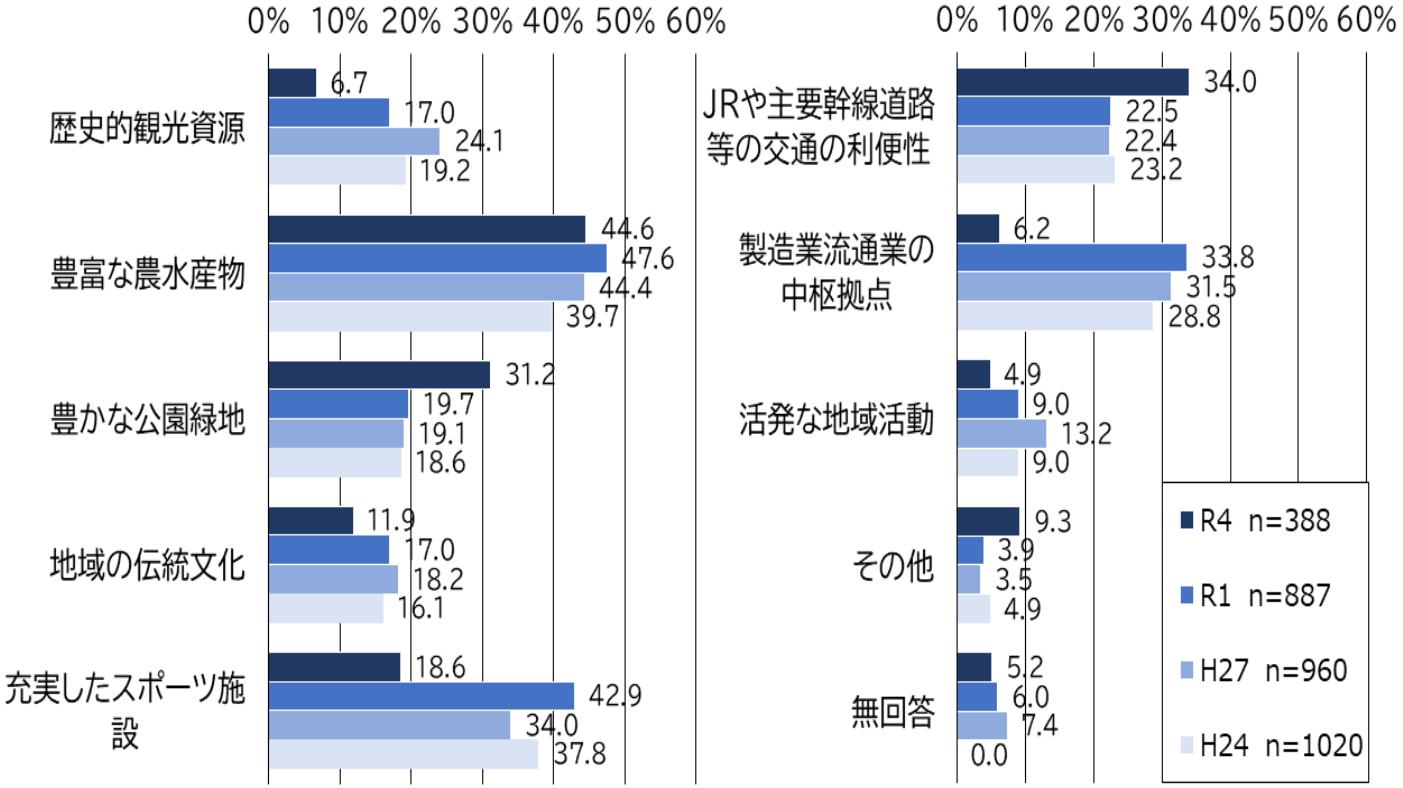
5. 回答者の居住年数



3 アンケート調査結果（南区の魅力や特徴）

最も割合が高いのは、「豊富な農水産物」であり、特に天明地域では86．8%、飽田地域では66．7%と高かった。
次に高い割合である「JRや主要幹線道路等の交通の利便性」は南部地域で62．9%、富合地域で55.6%であり、JRの駅周辺地域では高いが、その他の地域ではそれほど高くない結果であった。
「充実したスポーツ施設」の割合が過去に比べて大きく減少している点は、コロナ禍においてスポーツ施設の利用機会が減少したためと考えられる。

1．南区の魅力や特徴は何だと思いますか？

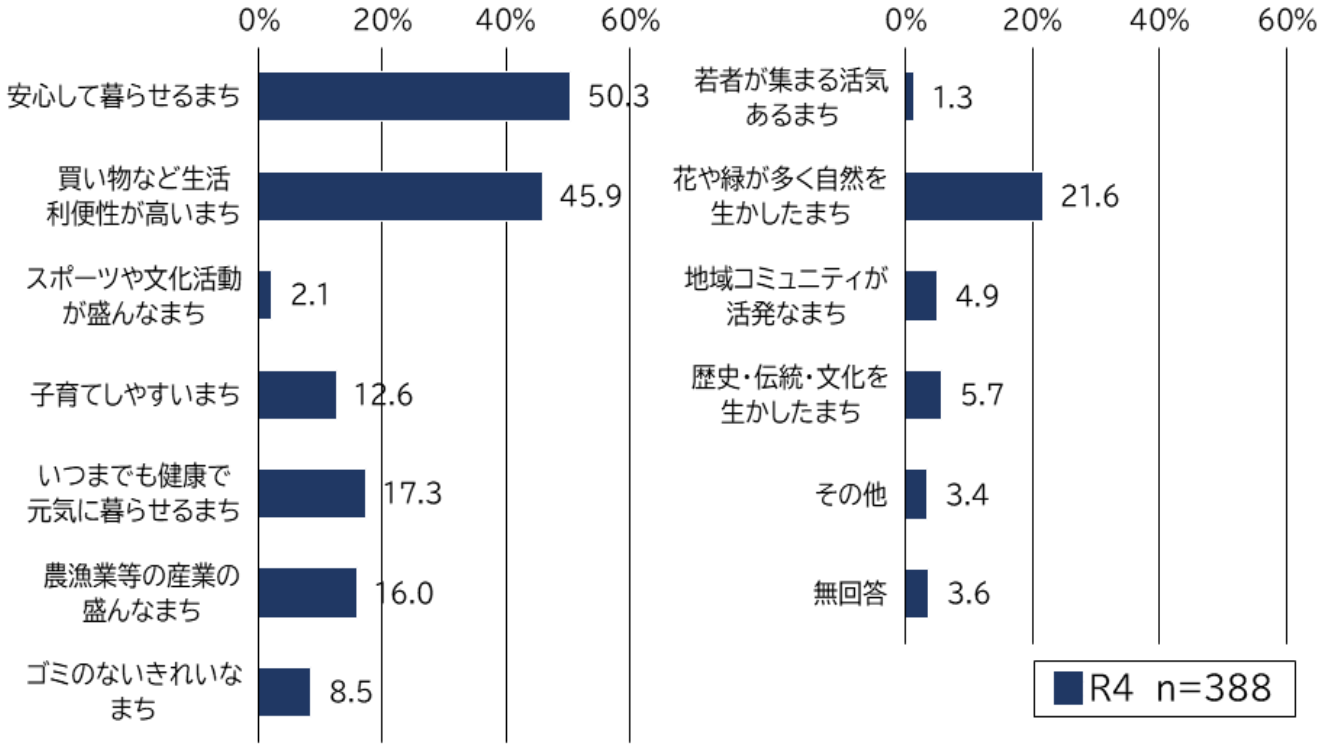


		全体	歴史的観光資源	豊富な農水産物	豊かな公園緑地	地域の伝統文化	充実したスポーツ施設	JRや主要幹線道路等の交通の利便性	製造業流通業の中枢拠点	活発な地域活動	その他	無回答
全体		n=388	26	173	121	46	72	132	24	19	36	20
		100.0	6.7	44.6	31.2	11.9	18.6	34.0	6.2	4.9	9.3	5.2
年代	10代	n=9	11.1	11.1	77.8	-	44.4	33.3	-	-	22.2	-
	20代	n=30	6.7	40.0	36.7	6.7	20.0	26.7	3.3	-	6.7	6.7
	30代	n=42	4.8	38.1	38.1	11.9	21.4	33.3	4.8	4.8	9.5	2.4
	40代	n=62	6.5	27.4	35.5	12.9	27.4	40.3	8.1	4.8	9.7	4.8
	50代	n=52	1.9	55.8	30.8	15.4	11.5	23.1	5.8	5.8	11.5	3.8
	60代	n=72	9.7	50.0	29.2	15.3	19.4	40.3	8.3	-	2.8	2.8
	70代	n=80	3.8	48.8	23.8	12.5	17.5	33.8	7.5	10.0	11.3	6.3
	80代以上	n=39	15.4	59.0	23.1	5.1	5.1	35.9	2.6	7.7	12.8	7.7
	無回答	n=2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
お住まいの地区	幸田	n=71	1.4	15.5	50.7	4.2	22.5	38.0	14.1	5.6	9.9	8.5
	南部	n=97	8.2	18.6	29.9	22.7	23.7	62.9	8.2	6.2	6.2	2.1
	飽田	n=60	-	66.7	25.0	13.3	26.7	18.3	5.0	10.0	10.0	3.3
	天明	n=76	5.3	86.8	25.0	1.3	13.2	17.1	-	1.3	13.2	-
	富合	n=18	11.1	55.6	11.1	27.8	-	55.6	-	11.1	5.6	5.6
	城南	n=58	19.0	46.6	29.3	12.1	12.1	15.5	5.2	-	10.3	8.6
	無回答	n=8	-	12.5	37.5	-	-	12.5	-	-	-	50.0

3 アンケート調査結果（校区の魅力）

「安心して暮らせるまち」は、ほとんどの地域が50%前後で割合が高い。
「買い物など生活利便性の高いまち」は、幸田地域で80%、南部地域で70%をそれぞれ超えているが、地域内にスーパーがない天明・富合地域では10%前後と低い割合であり、南区内でも生活環境に地域差があることがわかる。

2. お住まいの校区の魅力は何だと思いますか？



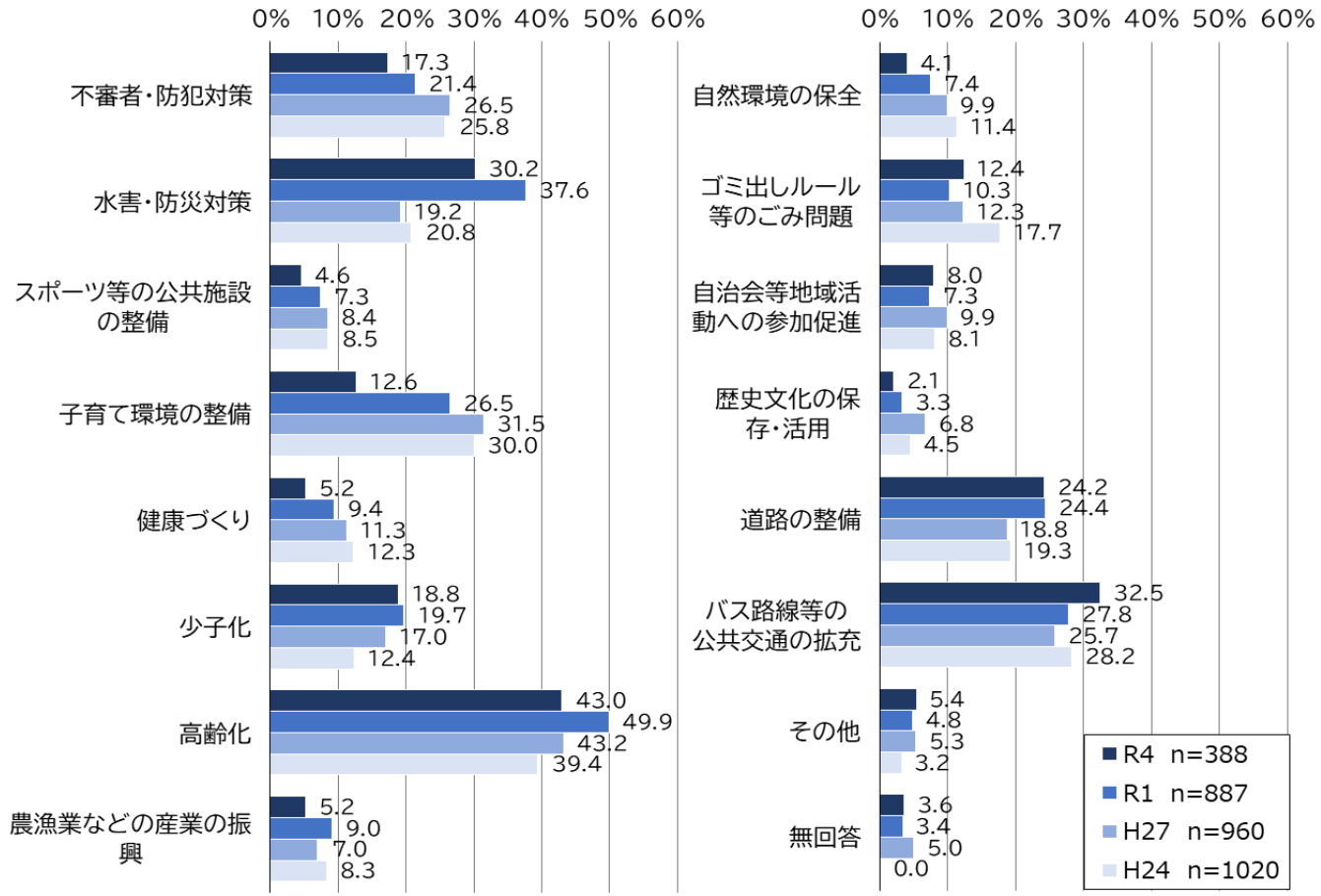
		全体	安心して暮らせるまち	買い物など生活利便性が高いまち	スポーツや文化活動が盛んなまち	子育てしやすいまち	いつまでも健康で元気に暮らせるまち	農漁業等の産業の盛んなまち	ゴミのないきれいなまち	若者が集まる活気あるまち	花や緑が多く自然を生かしたまち	地域コミュニティが活発なまち	歴史・伝統・文化を生かしたまち	その他	無回答
全体		n=388	195	178	8	49	67	62	33	5	84	19	22	13	14
		100.0	50.3	45.9	2.1	12.6	17.3	16.0	8.5	1.3	21.6	4.9	5.7	3.4	3.6
年代	10代	n=9	66.7	33.3	-	-	22.2	-	22.2	-	33.3	11.1	-	-	-
	20代	n=30	40.0	53.3	3.3	10.0	6.7	13.3	3.3	-	30.0	-	6.7	6.7	-
	30代	n=42	28.6	61.9	2.4	31.0	2.4	9.5	4.8	2.4	21.4	4.8	9.5	2.4	-
	40代	n=62	43.5	45.2	3.2	16.1	6.5	14.5	4.8	3.2	16.1	6.5	8.1	1.6	4.8
	50代	n=52	44.2	53.8	1.9	21.2	7.7	15.4	7.7	1.9	25.0	7.7	5.8	1.9	-
	60代	n=72	66.7	41.7	-	9.7	16.7	13.9	11.1	1.4	25.0	2.8	8.3	1.4	2.8
	70代	n=80	52.5	40.0	2.5	3.8	27.5	23.8	11.3	-	16.3	6.3	2.5	6.3	6.3
	80代以上	n=39	64.1	38.5	2.6	5.1	51.3	20.5	10.3	-	23.1	2.6	-	5.1	5.1
	無回答	n=2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
お住まいの地区	幸田	n=71	50.7	81.7	5.6	12.7	12.7	1.4	5.6	-	28.2	4.2	1.4	1.4	1.4
	南部	n=97	48.5	73.2	2.1	16.5	22.7	3.1	10.3	1.0	13.4	6.2	13.4	1.0	2.1
	鮎田	n=60	55.0	23.3	3.3	16.7	16.7	33.3	10.0	-	13.3	8.3	-	5.0	3.3
	天明	n=76	57.9	9.2	-	6.6	23.7	38.2	7.9	-	27.6	1.3	-	5.3	1.3
	富合	n=18	55.6	11.1	-	11.1	11.1	16.7	11.1	11.1	33.3	16.7	11.1	5.6	5.6
	城南	n=58	43.1	37.9	-	12.1	10.3	10.3	8.6	3.4	25.9	1.7	10.3	3.4	6.9
	無回答	n=8	-	50.0	-	-	-	-	-	-	12.5	-	-	12.5	37.5

3 アンケート調査結果（校区の課題）

全地域において、「高齢化」を課題とする地域が多く、特に老年人口比率の高い天明地域で56．6%と最も高く、「公共交通」や「災害対策」も高くなっている。また「公共交通」問題は他の地域においてもいずれも高く、南区全体の課題と思われる。なお、「道路の整備」については天明地域以外の地域での課題認識が高かった。

今後、高齢者の運転免許証の自主返納等による交通弱者の増加や、災害時に一人で避難できない災害弱者の増加も見込まれるため、これらへの対策が重要であると考えられる。

3．お住まいの校区の課題は何だと思いますか？

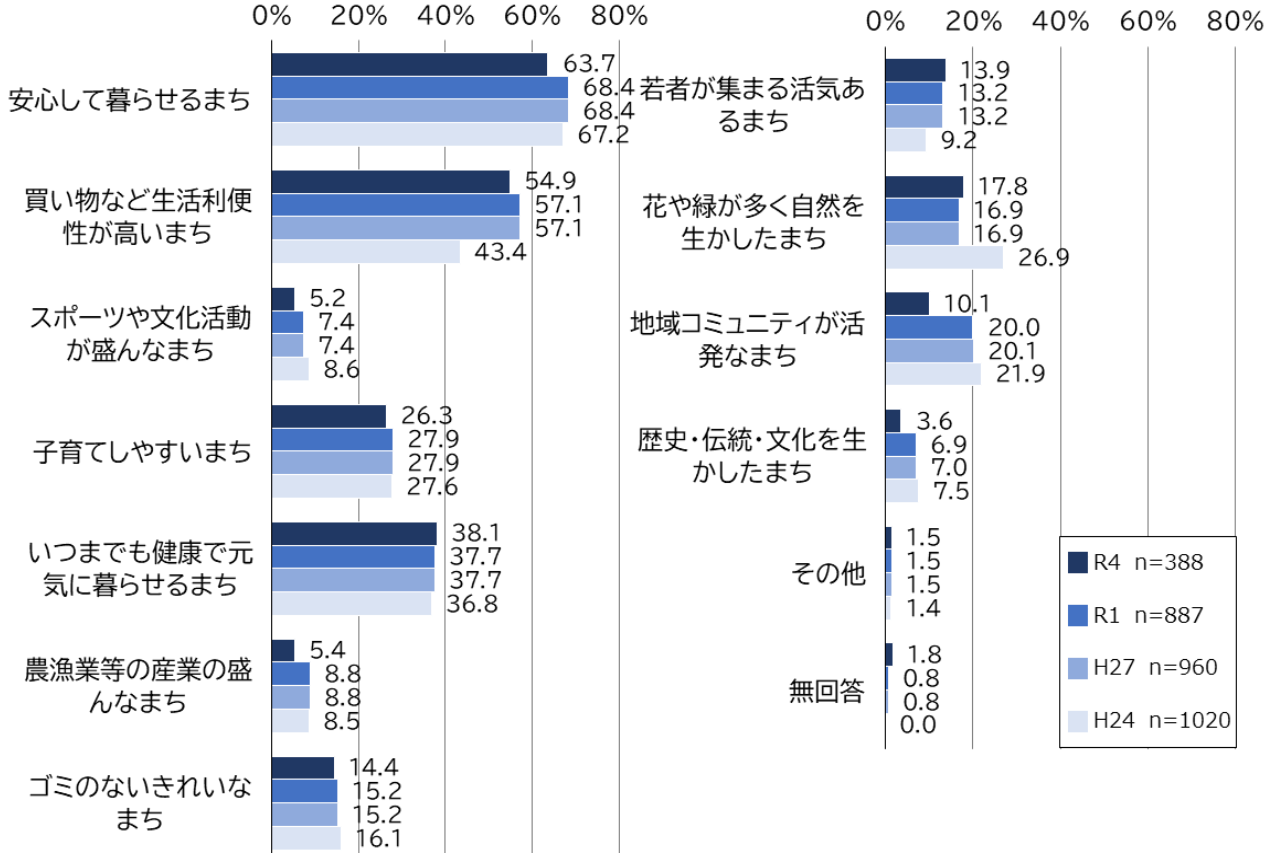


		全体	不審者・防犯対策	水害・防災対策	スポーツ等の公共設備の整備	子育て環境の整備	健康づくり	少子化	高齢化	農漁業等の産業の振興	自然環境の保全	ゴミ出しルール等のゴミ問題	自治会等地域活動への参加促進	歴史文化の保存・活用	道路の整備	バス路線等の公共交通の拡充	その他	無回答
全体	n=388	67	117	18	49	20	73	167	20	16	48	31	8	94	126	21	14	
	100.0	17.3	30.2	4.6	12.6	5.2	18.8	43.0	5.2	4.1	12.4	8.0	2.1	24.2	32.5	5.4	3.6	
年代	10代	n=9	33.3	11.1	-	22.2	-	22.2	44.4	-	11.1	22.2	-	-	55.6	22.2	11.1	-
	20代	n=30	26.7	26.7	-	16.7	3.3	33.3	40.0	3.3	-	-	3.3	3.3	23.3	33.3	3.3	3.3
	30代	n=42	19.0	28.6	4.8	31.0	2.4	11.9	21.4	-	4.8	16.7	2.4	2.4	40.5	21.4	7.1	4.8
	40代	n=62	21.0	45.2	6.5	22.6	1.6	9.7	37.1	3.2	3.2	3.2	1.6	3.2	19.4	43.5	6.5	1.6
	50代	n=52	11.5	17.3	5.8	9.6	-	21.2	57.7	3.8	3.8	15.4	9.6	-	23.1	40.4	5.8	3.8
	60代	n=72	16.7	30.6	5.6	2.8	2.8	19.4	40.3	4.2	4.2	16.7	9.7	2.8	19.4	25.0	6.9	4.2
	70代	n=80	13.8	27.5	3.8	8.8	17.5	23.8	47.5	7.5	5.0	10.0	8.8	1.3	23.8	37.5	3.8	2.5
	80代以上	n=39	15.4	38.5	5.1	2.6	2.6	15.4	56.4	15.4	5.1	23.1	23.1	2.6	20.5	23.1	2.6	2.6
	無回答	n=2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
お住まいの地区	幸田	n=71	19.7	25.4	5.6	11.3	5.6	2.8	36.6	-	1.4	18.3	7.0	-	26.8	31.0	7.0	4.2
	南部	n=97	20.6	27.8	6.2	12.4	5.2	12.4	34.0	2.1	4.1	20.6	12.4	4.1	23.7	23.7	6.2	4.1
	飽田	n=60	16.7	21.7	5.0	16.7	6.7	16.7	46.7	10.0	1.7	3.3	6.7	1.7	36.7	30.0	5.0	5.0
	天明	n=76	5.3	44.7	3.9	5.3	3.9	48.7	56.6	10.5	6.6	7.9	5.3	1.3	9.2	39.5	3.9	1.3
	富合	n=18	11.1	33.3	5.6	16.7	11.1	16.7	44.4	5.6	11.1	5.6	5.6	-	22.2	38.9	16.7	-
	城南	n=58	27.6	27.6	1.7	20.7	3.4	15.5	48.3	5.2	3.4	10.3	6.9	3.4	32.8	41.4	1.7	-
	無回答	n=8	12.5	37.5	-	-	-	-	12.5	-	12.5	-	12.5	-	-	25.0	-	37.5

3 アンケート調査結果（校区や地域の将来）

「安心して暮らす」ことができ、「生活利便性の高いまち」を望む人が大きな割合を占めており、生活環境の整備を求める住民が多いことが分かった。
　また、過去と比較して地域の交流活動に関する意識が減少していることは、新型コロナウイルスの影響によるコミュニケーション機会の減少もあると考えられるが、地域団体での活動や地域交流の希薄化が進んでいると思われる。

4. 将来どのような校区や地域になってほしいと思いますか？

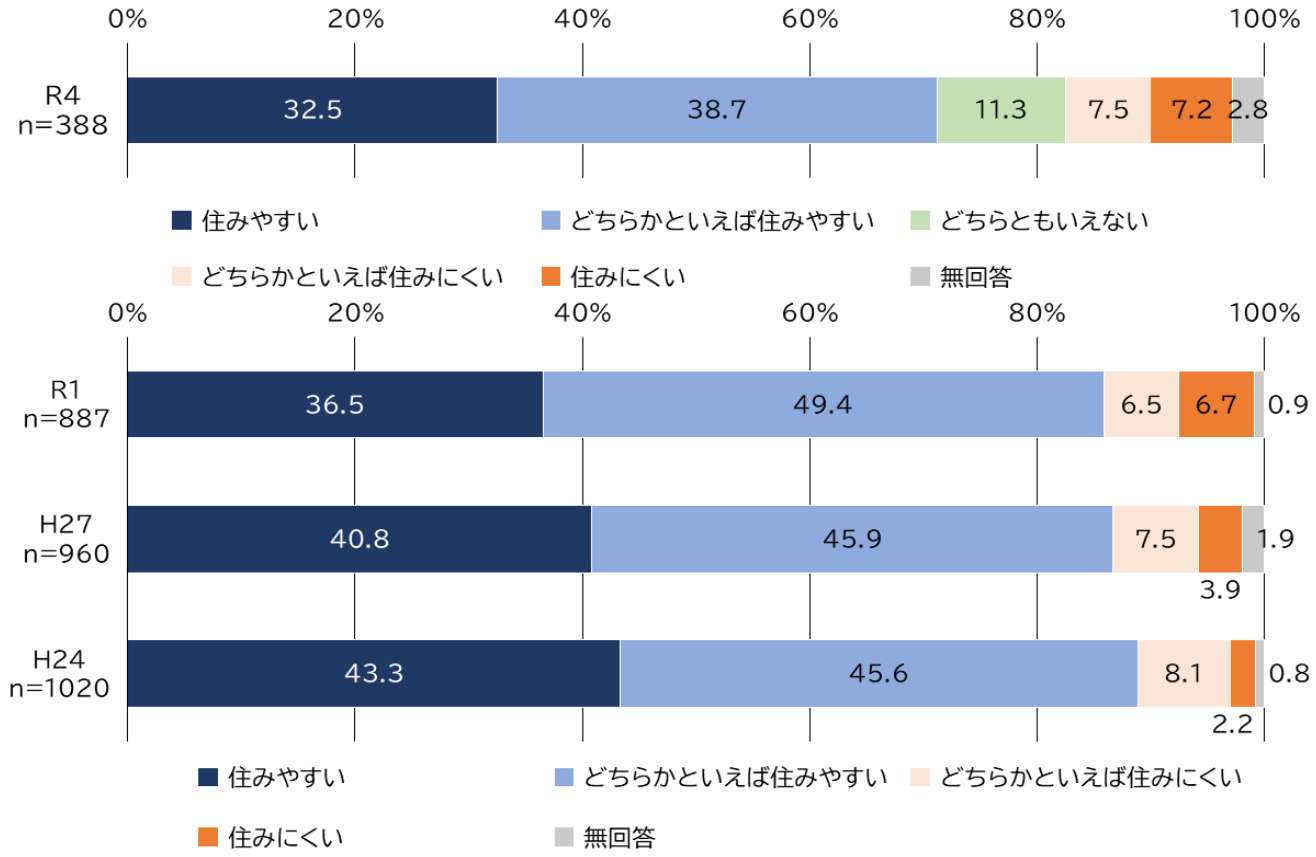


		全体	安心して暮らせるまち	買い物など生活利便性が高いまち	スポーツや文化活動が盛んなまち	子育てしやすいまち	いつまでも健康で元気に暮らせるまち	農漁業等の産業の盛んなまち	ゴミのないきれいなまち	若者が集まる活気あるまち	自然や緑が多く生かしたまち	地域コミュニティが活発なまち	歴史・伝統・文化を生かしたまち	その他	無回答
全体		n=388	247	213	20	102	148	21	56	54	69	39	14	6	7
		100.0	63.7	54.9	5.2	26.3	38.1	5.4	14.4	13.9	17.8	10.1	3.6	1.5	1.8
年代	10代	n=9	22.2	66.7	11.1	33.3	11.1	-	33.3	33.3	22.2	-	-	-	-
	20代	n=30	66.7	63.3	3.3	53.3	20.0	-	20.0	13.3	16.7	10.0	3.3	-	-
	30代	n=42	73.8	54.8	9.5	50.0	33.3	-	11.9	11.9	9.5	7.1	2.4	2.4	-
	40代	n=62	53.2	62.9	6.5	41.9	24.2	4.8	8.1	12.9	21.0	12.9	3.2	1.6	-
	50代	n=52	71.2	51.9	7.7	23.1	34.6	1.9	13.5	17.3	13.5	13.5	1.9	-	1.9
	60代	n=72	66.7	54.2	1.4	15.3	41.7	12.5	15.3	9.7	20.8	11.1	5.6	2.8	-
	70代	n=80	61.3	55.0	2.5	12.5	53.8	6.3	16.3	10.0	25.0	10.0	3.8	2.5	3.8
	80代以上	n=39	69.2	41.0	7.7	7.7	53.8	7.7	15.4	25.6	7.7	5.1	5.1	-	2.6
	無回答	n=2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
お住まいの地区	幸田	n=71	67.6	43.7	9.9	32.4	28.2	2.8	23.9	8.5	19.7	11.3	4.2	-	-
	南部	n=97	68.0	44.3	5.2	18.6	43.3	1.0	16.5	14.4	19.6	10.3	6.2	-	2.1
	飽田	n=60	58.3	66.7	6.7	25.0	45.0	5.0	6.7	18.3	15.0	8.3	1.7	3.3	-
	天明	n=76	67.1	60.5	-	22.4	44.7	14.5	9.2	18.4	17.1	3.9	-	2.6	-
	富合	n=18	66.7	72.2	-	27.8	33.3	11.1	5.6	11.1	27.8	27.8	5.6	-	-
	城南	n=58	53.4	65.5	5.2	39.7	31.0	3.4	19.0	12.1	12.1	12.1	5.2	3.4	3.4
	無回答	n=8	50.0	25.0	12.5	12.5	12.5	-	-	-	25.0	12.5	-	-	37.5

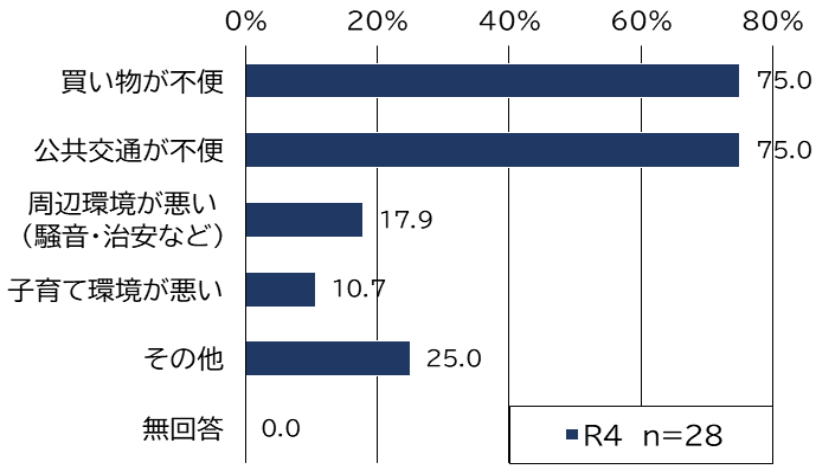
3 アンケート調査結果（地域の住みやすさ）

「(どちらかといえば)住みやすい」との回答が71.2%と全体的に高い割合で評価されたものの、年々「(どちらかといえば)住みにくい」割合が増加している。
「(どちらかといえば)住みやすい」を選んだ割合は、幸田・南部地域で高く、天明・富合地域で低かった。
「住みにくい」を選んだ理由は買い物、公共交通の不便さの割合が圧倒的に高く、生活利便性の差が住みやすさの差として表れていることが考えられる。

5－1. 現在お住まいの地域は住みやすいですか？



5－2. 住みにくいを選んだ理由

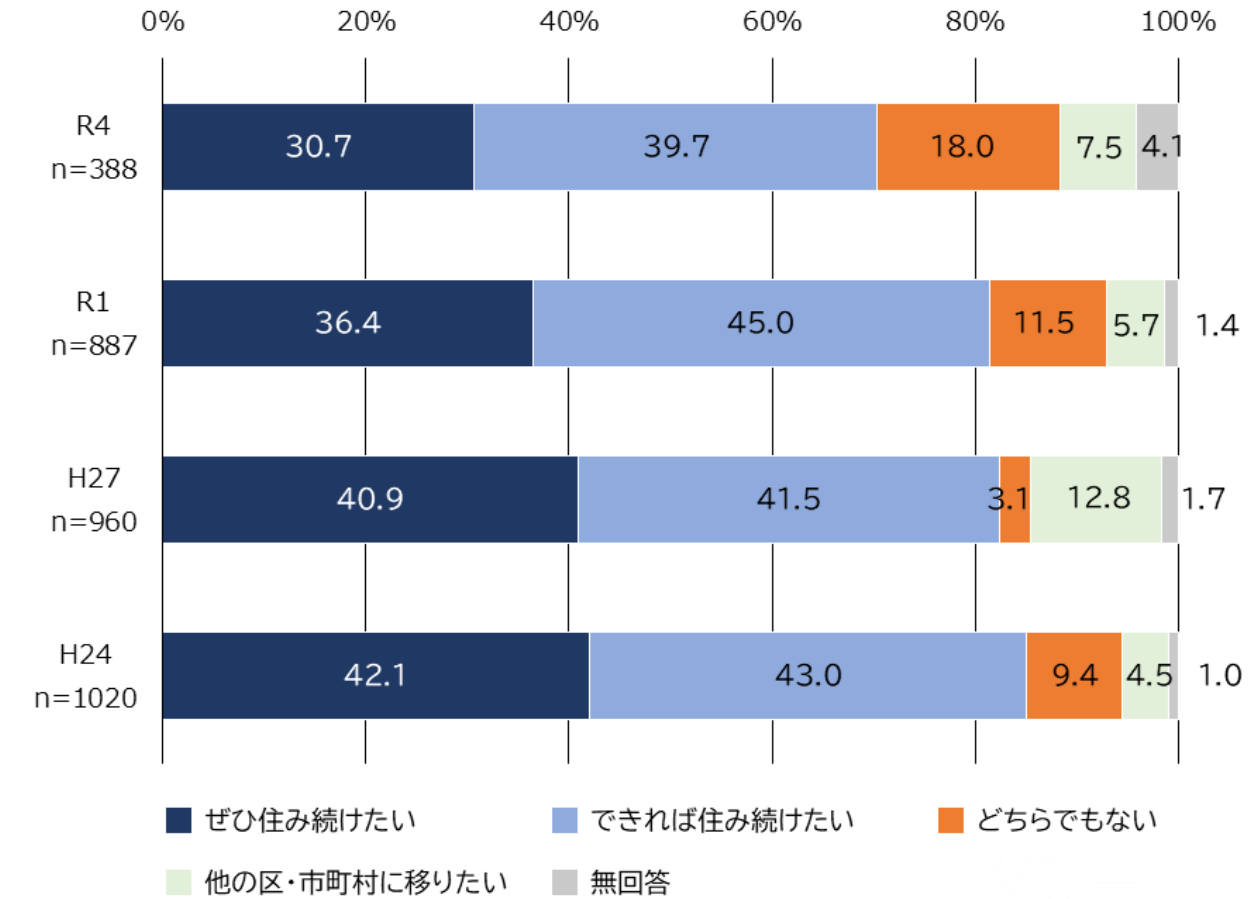


		全体	住みやすい	どちらかといえば住みやすい	どちらともいえない	どちらかといえば住みにくい	住みにくい	無回答
全体		n=388	126	150	44	29	28	11
		100.0	32.5	38.7	11.3	7.5	7.2	2.8
年代	10代	n=9	44.4	33.3	11.1	11.1	-	-
	20代	n=30	33.3	36.7	13.3	6.7	10.0	-
	30代	n=42	28.6	45.2	16.7	7.1	2.4	-
	40代	n=62	35.5	25.8	17.7	9.7	9.7	1.6
	50代	n=52	21.2	55.8	5.8	7.7	3.8	5.8
	60代	n=72	34.7	41.7	6.9	5.6	8.3	2.8
	70代	n=80	31.3	37.5	13.8	8.8	6.3	2.5
	80代以上	n=39	41.0	28.2	5.1	5.1	12.8	7.7
	無回答	n=2	50.0	50.0	-	-	-	-
お住まいの地区	幸田	n=71	46.5	36.6	7.0	2.8	2.8	4.2
	南部	n=97	41.2	48.5	6.2	1.0	-	3.1
	鮎田	n=60	33.3	36.7	10.0	10.0	8.3	1.7
	天明	n=76	17.1	35.5	14.5	13.2	17.1	2.6
	富合	n=18	33.3	11.1	22.2	11.1	16.7	5.6
	城南	n=58	20.7	37.9	19.0	12.1	8.6	1.7
	無回答	n=8	25.0	50.0	12.5	12.5	-	-

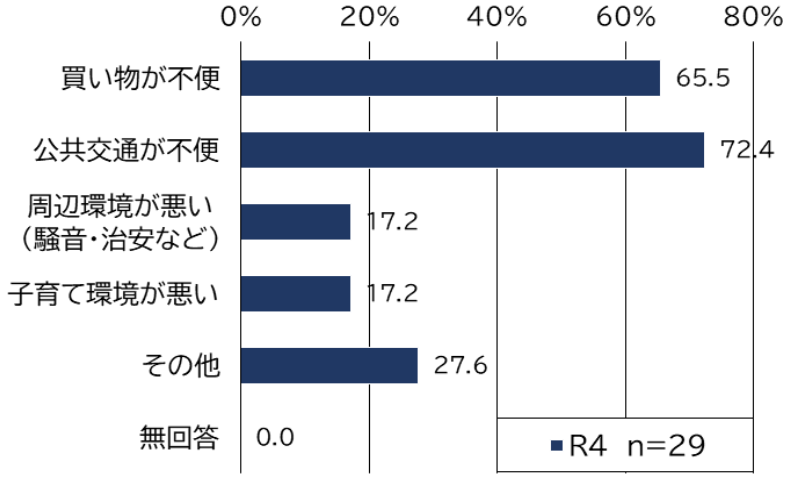
3 アンケート調査結果（これからも住み続けたいか）

定住意向については70%以上の方が住み続けたいと考えてる一方、以前と比較すると、その割合は年々減少傾向にある。
地域別では、南部地域は「住み続けたい」割合が83%以上と高い一方、城南・富合・天明地域においては他市区町村に移りたい割合が比較的高かった。
他市区町村に移りたい理由は、買い物や公共交通の不便さの割合が大きく占めていた。

6－1. これからも住み続けたいですか？



6－2. 他の区・市町村に移りたい理由

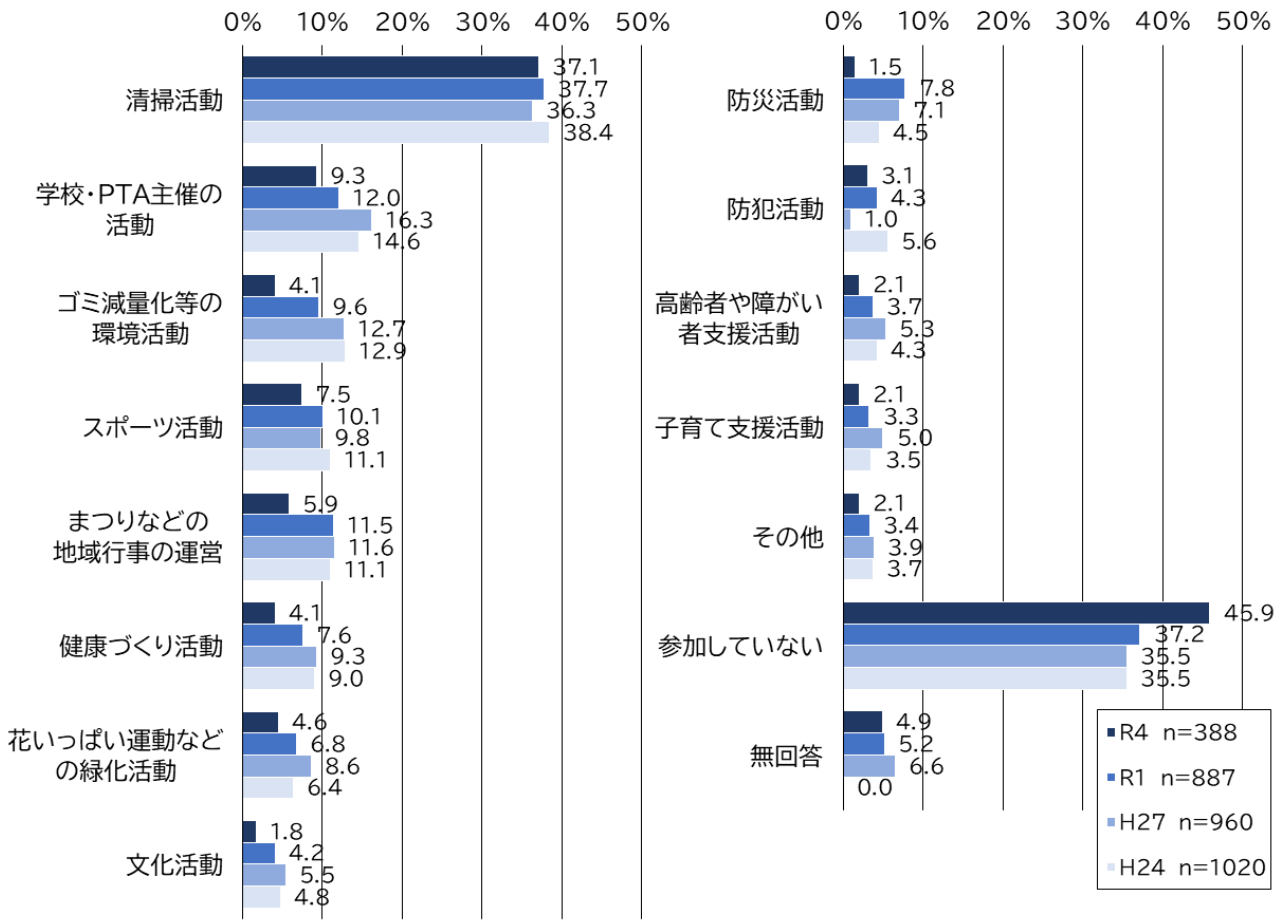


		全体	ぜひ住み続けたい	できれば住み続けたい	どちらでもない	他の区・市町村に移りたい	無回答
全体		n=388	119	154	70	29	16
		100.0	30.7	39.7	18.0	7.5	4.1
年代	10代	n=9	33.3	44.4	11.1	-	11.1
	20代	n=30	20.0	50.0	13.3	10.0	6.7
	30代	n=42	26.2	38.1	19.0	11.9	4.8
	40代	n=62	25.8	35.5	27.4	11.3	-
	50代	n=52	23.1	44.2	23.1	7.7	1.9
	60代	n=72	31.9	43.1	12.5	6.9	5.6
	70代	n=80	37.5	36.3	20.0	1.3	5.0
	80代以上	n=39	46.2	33.3	5.1	10.3	5.1
	無回答	n=2	-	50.0	50.0	-	-
お住まいの地区	幸田	n=71	32.4	40.8	22.5	2.8	1.4
	南部	n=97	36.1	47.4	8.2	1.0	7.2
	飽田	n=60	38.3	36.7	18.3	5.0	1.7
	天明	n=76	23.7	39.5	18.4	14.5	3.9
	富合	n=18	27.8	27.8	27.8	11.1	5.6
	城南	n=58	25.9	31.0	20.7	17.2	5.2
	無回答	n=8	-	50.0	50.0	-	-

3 アンケート調査結果（現在の地域活動への参加）

例年に比べ、「参加していない」の割合が著しく増加しており、それに伴い参加している活動の割合が全体的に減少している。
年代別に見ると、10～30代の若い世代で「活動に参加していない」割合が高く、60・70代の参加率が高い。
全体的には割合が高い「清掃活動」も、10・20代では10%程度の割合となっており、若い世代への参加を促す仕組みづくりが今後の課題と思われる。

7. 校区や地域で行われている活動で、今、参加しているものがありますか？

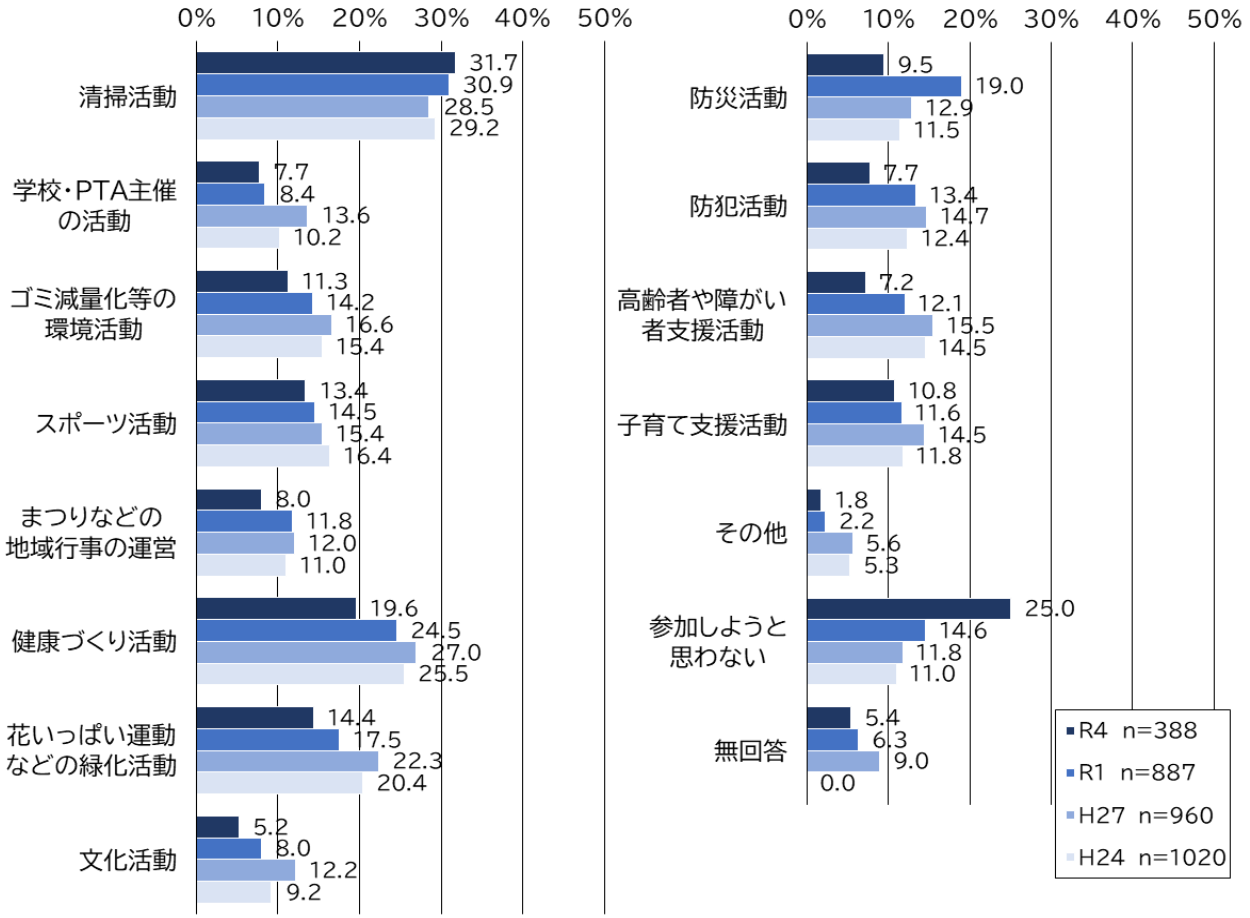


		全体	清掃活動	学校・PTA主催の活動	ゴミ減量化等の環境活動	スポーツ活動	まつりなどの地域行事の運営	健康づくり活動	花いっぱい運動などの緑化活動	文化活動	防災活動	防犯活動	高齢者や障がい者支援活動	子育て支援活動	その他	参加していない	無回答
全体		n=388	144	36	16	29	23	16	18	7	6	12	8	8	8	178	19
		100.0	37.1	9.3	4.1	7.5	5.9	4.1	4.6	1.8	1.5	3.1	2.1	2.1	2.1	45.9	4.9
年代	10代	n=9	11.1	22.2	-	11.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	77.8	-
	20代	n=30	6.7	3.3	-	-	3.3	-	3.3	-	-	-	-	-	-	86.7	-
	30代	n=42	31.0	28.6	2.4	4.8	-	-	7.1	2.4	-	4.8	-	2.4	-	54.8	-
	40代	n=62	33.9	22.6	-	3.2	4.8	1.6	1.6	-	3.2	1.6	-	1.6	3.2	48.4	3.2
	50代	n=52	46.2	1.9	1.9	7.7	5.8	5.8	1.9	-	-	3.8	1.9	1.9	3.8	40.4	5.8
	60代	n=72	47.2	-	6.9	4.2	6.9	1.4	1.4	2.8	1.4	4.2	4.2	2.8	-	34.7	6.9
	70代	n=80	48.8	7.5	10.0	16.3	12.5	7.5	13.8	3.8	3.8	3.8	2.5	3.8	2.5	32.5	6.3
	80代以上	n=39	23.1	-	2.6	10.3	2.6	12.8	-	2.6	-	2.6	5.1	-	5.1	48.7	10.3
	無回答	n=2	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-
お住まいの地区	幸田	n=71	23.9	4.2	1.4	5.6	4.2	5.6	1.4	1.4	2.8	1.4	4.2	-	2.8	63.4	1.4
	南部	n=97	36.1	10.3	3.1	8.2	5.2	7.2	2.1	1.0	2.1	4.1	-	3.1	2.1	44.3	5.2
	飽田	n=60	43.3	13.3	6.7	20.0	10.0	3.3	6.7	3.3	1.7	6.7	1.7	3.3	1.7	33.3	8.3
	天明	n=76	47.4	14.5	6.6	5.3	5.3	2.6	10.5	1.3	1.3	1.3	2.6	1.3	2.6	39.5	2.6
	富合	n=18	27.8	5.6	-	-	11.1	5.6	-	-	-	-	-	5.6	5.6	50.0	11.1
	城南	n=58	41.4	5.2	5.2	1.7	5.2	-	5.2	3.4	-	3.4	1.7	1.7	-	44.8	5.2
	無回答	n=8	12.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12.5	-	-	62.5	12.5

3 アンケート調査結果（今後の地域活動への参加）

「参加しようと思わない」割合が25.0%と前回より約10%増加した。
参加しようと考えている人の割合は、「清掃活動」以外で全て減少しており、特に「防災活動」は前回と比べると約10%減少した。（災害時の記憶が薄れている可能性もあり、記憶の伝承は重要な課題であると思われる。）
コロナ禍で地域活動への参加機会が減少し、それに伴って参加意識も低下していることが考えられるため、活動参加を促すような取り組みが必要である。

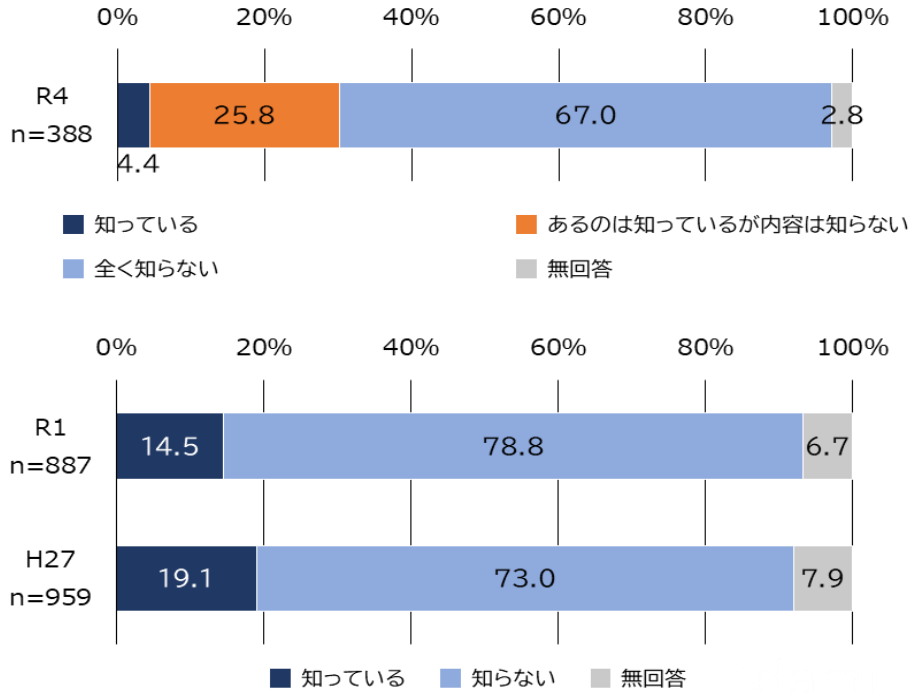
8. 今後、どのような活動に参加しようと思いますか？



		全体	清掃活動	学校・PTA主催の活動	ゴミ減量化等の環境活動	スポーツ活動	まつりなどの地域行事の運営	健康づくり活動	花いっぱい運動などの緑化活動	文化活動	防災活動	防犯活動	高齢者や障がい者支援活動	子育て支援活動	その他	参加しようと思わない	無回答
全体		n=388	123	30	44	52	31	76	56	20	37	30	28	42	7	97	21
		100.0	31.7	7.7	11.3	13.4	8.0	19.6	14.4	5.2	9.5	7.7	7.2	10.8	1.8	25.0	5.4
年代	10代	n=9	33.3	11.1	22.2	44.4	33.3	-	22.2	11.1	11.1	11.1	22.2	-	-	22.2	-
	20代	n=30	20.0	3.3	-	13.3	10.0	3.3	6.7	-	3.3	3.3	-	13.3	-	56.7	3.3
	30代	n=42	23.8	28.6	9.5	19.0	7.1	9.5	4.8	4.8	7.1	9.5	2.4	26.2	-	35.7	2.4
	40代	n=62	35.5	22.6	6.5	8.1	4.8	6.5	4.8	1.6	6.5	6.5	6.5	16.1	-	33.9	3.2
	50代	n=52	44.2	-	15.4	11.5	5.8	13.5	11.5	1.9	11.5	5.8	5.8	13.5	1.9	19.2	7.7
	60代	n=72	31.9	-	11.1	11.1	9.7	29.2	25.0	9.7	13.9	8.3	6.9	4.2	2.8	13.9	2.8
	70代	n=80	30.0	2.5	12.5	15.0	10.0	30.0	22.5	7.5	10.0	11.3	7.5	6.3	3.8	12.5	10.0
	80代以上	n=39	28.2	-	20.5	10.3	2.6	35.9	12.8	2.6	10.3	5.1	17.9	5.1	2.6	30.8	7.7
	無回答	n=2	50.0	-	-	50.0	-	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-
お住まいの地区	幸田	n=71	31.0	2.8	11.3	9.9	5.6	16.9	12.7	4.2	12.7	12.7	7.0	8.5	-	32.4	2.8
	南部	n=97	20.6	14.4	16.5	14.4	4.1	24.7	18.6	5.2	9.3	8.2	8.2	10.3	1.0	17.5	7.2
	飽田	n=60	26.7	8.3	8.3	25.0	15.0	28.3	13.3	6.7	11.7	8.3	10.0	13.3	5.0	20.0	6.7
	天明	n=76	48.7	6.6	11.8	9.2	9.2	14.5	19.7	5.3	7.9	5.3	11.8	9.2	1.3	28.9	2.6
	富合	n=18	44.4	5.6	16.7	-	11.1	22.2	11.1	5.6	16.7	5.6	-	-	-	16.7	5.6
	城南	n=58	31.0	5.2	5.2	13.8	6.9	12.1	6.9	3.4	3.4	5.2	-	17.2	3.4	31.0	6.9
	無回答	n=8	25.0	-	-	12.5	12.5	12.5	-	12.5	12.5	-	-	12.5	-	25.0	12.5

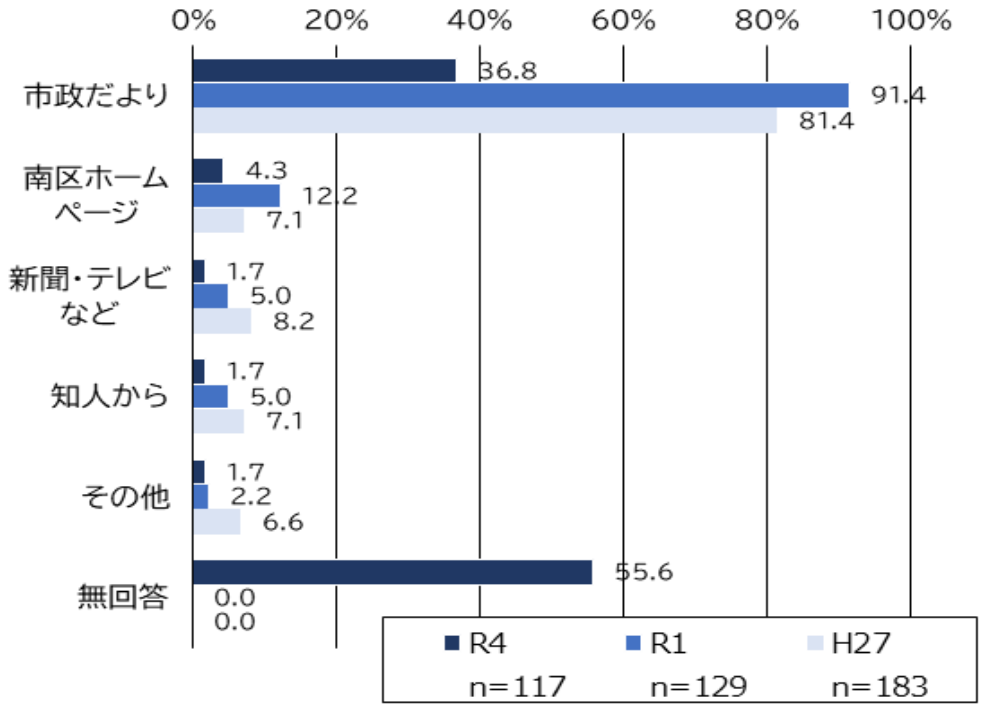
3 アンケート調査結果（まちづくりビジョンの認知）

9－1．あなたは南区のまちづくりビジョンをご存じですか？



		全体	知っている	あるのは知っているが内容は知らない	全く知らない	無回答
全体		n＝388	17	100	260	11
		100.0	4.4	25.8	67.0	2.8
年代	10代	n＝9	-	11.1	88.9	-
	20代	n＝30	-	6.7	93.3	-
	30代	n＝42	2.4	11.9	85.7	-
	40代	n＝62	-	17.7	82.3	-
	50代	n＝52	7.7	26.9	61.5	3.8
	60代	n＝72	1.4	29.2	66.7	2.8
	70代	n＝80	10.0	40.0	45.0	5.0
	80代以上	n＝39	7.7	30.8	53.8	7.7
	無回答	n＝2	-	100.0	-	-

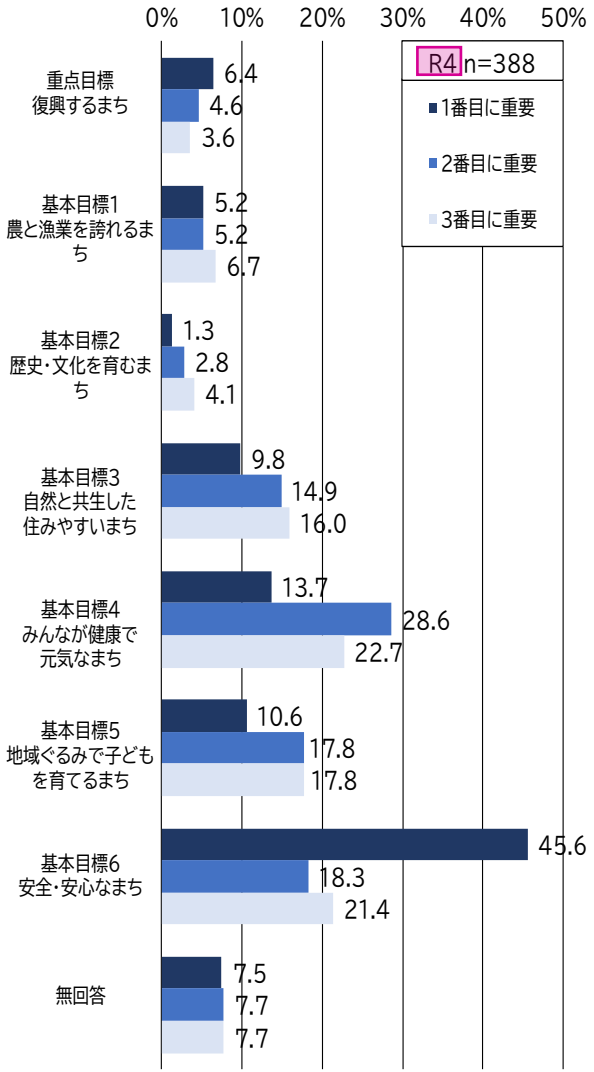
9－2．南区まちづくりビジョンをどのようにして知りましたか？

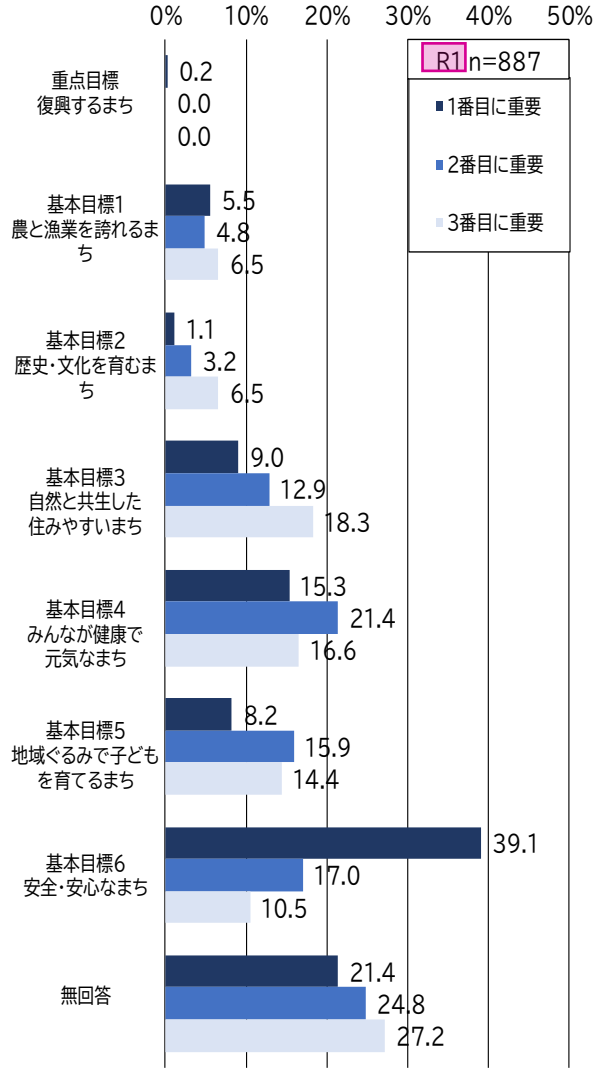


		全体	市政だより	南区ホームページ	新聞・テレビなど	知人から	その他	無回答
全体		n＝117	43	5	2	2	2	65
		100.0	36.8	4.3	1.7	1.7	1.7	55.6
年代	10代	n＝1	100.0	-	-	-	-	-
	20代	n＝2	-	-	-	-	-	100.0
	30代	n＝6	33.3	-	-	-	-	66.7
	40代	n＝11	27.3	-	9.1	-	-	63.6
	50代	n＝18	50.0	5.6	-	5.6	-	38.9
	60代	n＝22	13.6	13.6	-	-	-	72.7
	70代	n＝40	40.0	2.5	2.5	2.5	5.0	52.5
	80代以上	n＝15	53.3	-	-	-	-	46.7
	無回答	n＝2	50.0	-	-	-	-	50.0

3 アンケート調査結果（まちづくりビジョンで重要な目標）

10. 南区まちづくりビジョンに掲げる重点目標及び6つの基本目標について、どれが重要だと思いますか？





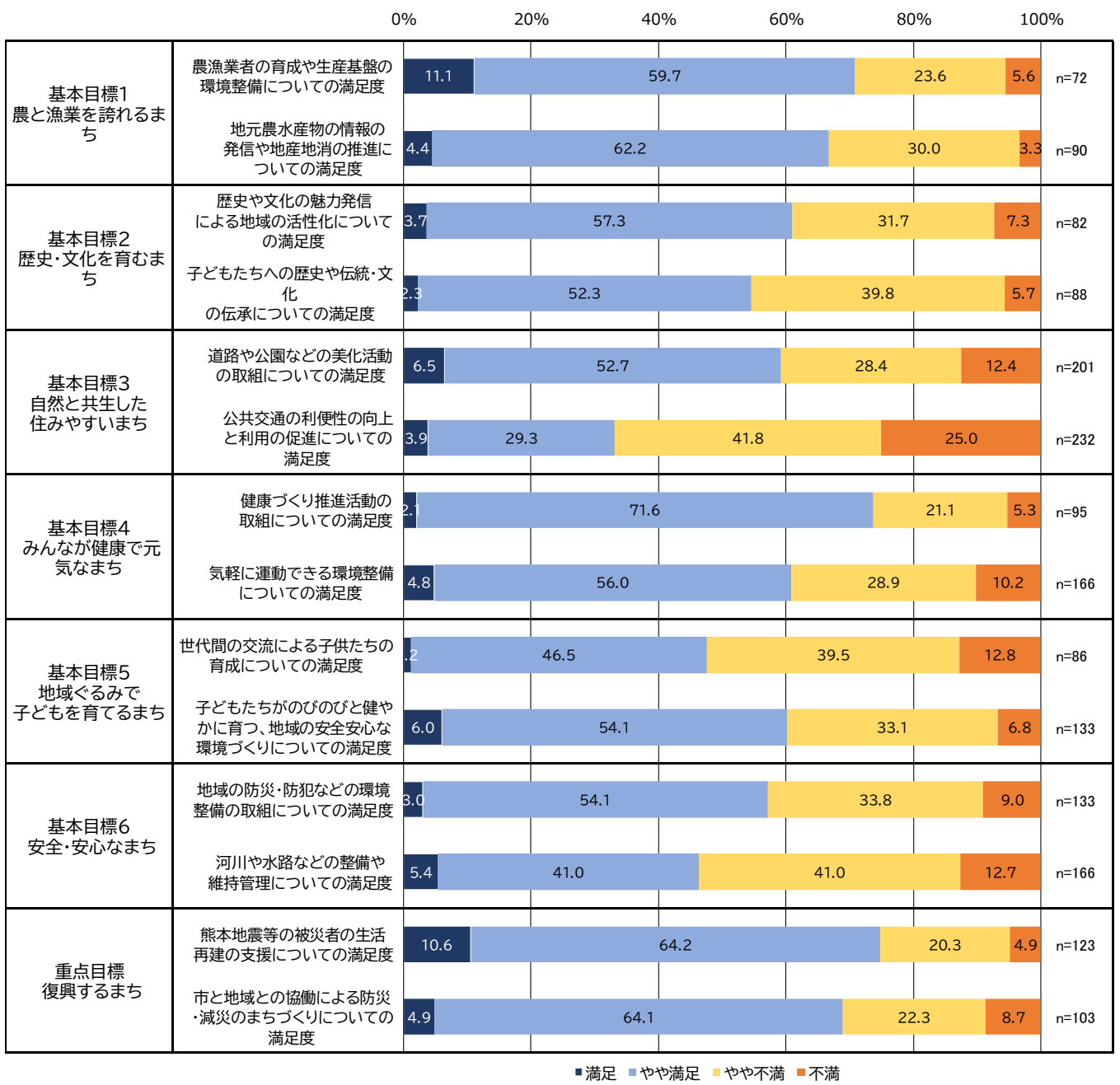
（年齢別）

			全体	重点目標 復興するまち	基本目標1 農と漁業を誇れるまち	基本目標2 歴史・文化を育むまち	基本目標3 自然と共生した住みやすいまち	基本目標4 みんなが健康で元気なまち	基本目標5 地域ぐるみで子育てするまち	基本目標6 安全・安心なまち	無回答
全体1			n＝388	25	20	5	38	53	41	177	29
			100.0	6.4	5.2	1.3	9.8	13.7	10.6	45.6	7.5
全体2			n＝388	18	20	11	58	111	69	71	30
			100.0	4.6	5.2	2.8	14.9	28.6	17.8	18.3	7.7
全体3			n＝388	14	26	16	62	88	69	83	30
			100.0	3.6	6.7	4.1	16.0	22.7	17.8	21.4	7.7
年代	10代	1	n＝9	11.1	-	-	-	-	11.1	77.8	-
		2		11.1	-	-	22.2	55.6	-	11.1	-
		3		11.1	-	-	22.2	33.3	22.2	11.1	-
	20代	1	n＝30	3.3	-	3.3	3.3	6.7	20.0	63.3	-
		2		6.7	6.7	-	6.7	20.0	36.7	23.3	-
		3		6.7	3.3	-	33.3	43.3	6.7	6.7	-
	30代	1	n＝42	4.8	-	-	7.1	9.5	19.0	57.1	2.4
		2		2.4	4.8	2.4	14.3	33.3	28.6	11.9	2.4
		3		9.5	7.1	-	11.9	28.6	16.7	23.8	2.4
	40代	1	n＝62	3.2	3.2	-	19.4	6.5	17.7	48.4	1.6
		2		6.5	6.5	4.8	11.3	24.2	21.0	24.2	1.6
		3		3.2	3.2	4.8	12.9	35.5	22.6	16.1	1.6
	50代	1	n＝52	3.8	3.8	1.9	11.5	15.4	17.3	38.5	7.7
		2		11.5	1.9	-	13.5	25.0	15.4	25.0	7.7
		3		-	11.5	7.7	15.4	23.1	17.3	17.3	7.7
	60代	1	n＝72	9.7	4.2	2.8	4.2	18.1	5.6	48.6	6.9
		2		2.8	4.2	4.2	15.3	34.7	18.1	13.9	6.9
		3		4.2	13.9	1.4	11.1	18.1	18.1	26.4	6.9
	70代	1	n＝80	8.8	6.3	1.3	10.0	20.0	-	41.3	12.5
		2		1.3	6.3	3.8	17.5	27.5	12.5	17.5	13.8
		3		2.5	3.8	8.8	18.8	11.3	20.0	22.5	12.5
	80代以上	1	n＝39	5.1	20.5	-	12.8	15.4	2.6	23.1	20.5
		2		2.6	7.7	-	23.1	28.2	5.1	12.8	20.5
		3		-	2.6	2.6	15.4	7.7	15.4	35.9	20.5
	無回答	1	n＝2	50.0	-	-	-	-	50.0	-	-
		2		-	-	50.0	-	-	-	50.0	-
		3		-	-	-	-	50.0	-	-	50.0

3 アンケート調査結果（取り組み内容の満足度）

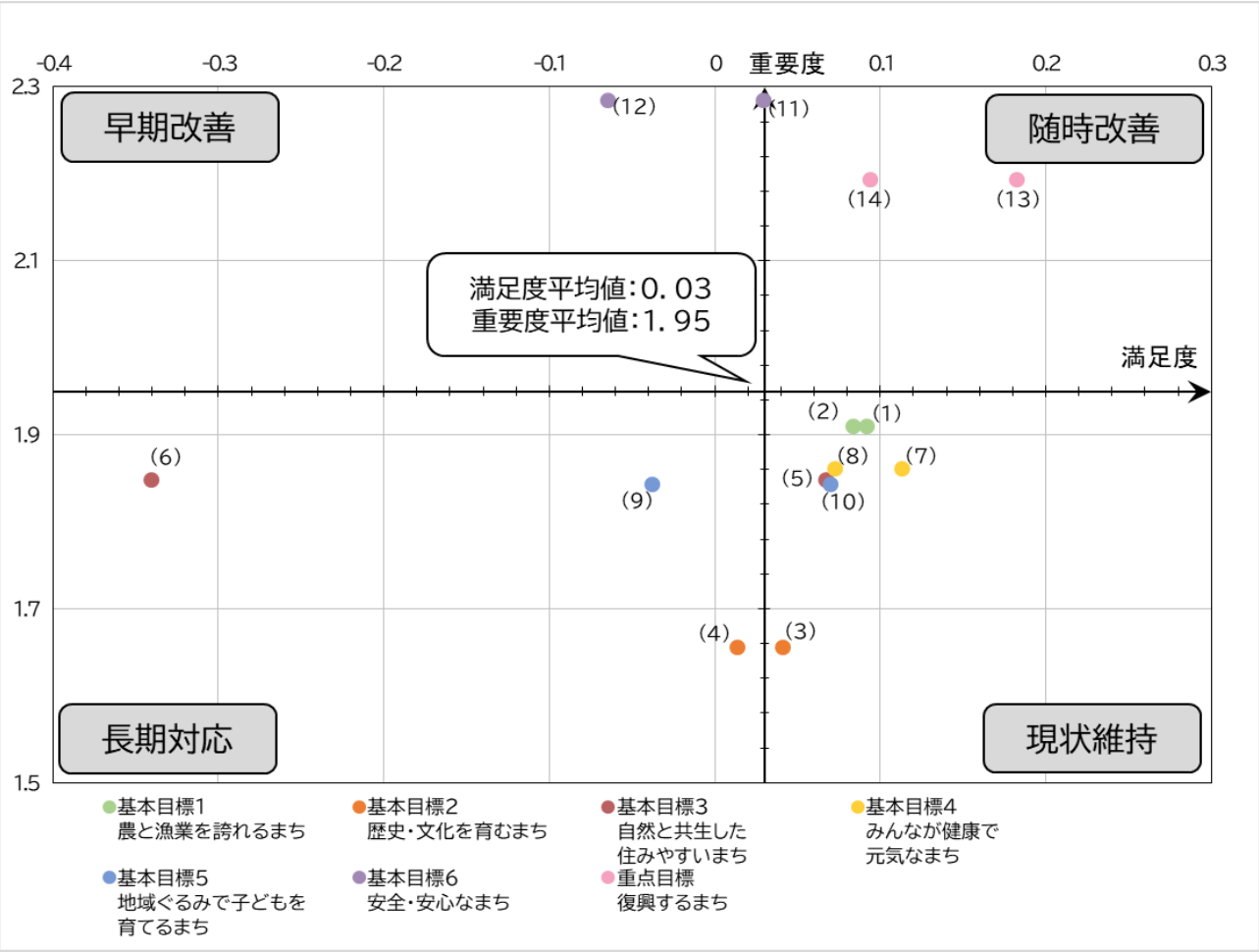
11. 南区まちづくりビジョンに掲げる取り組み内容の満足度
※「どちらともいえない」「無回答」除無

基本目標の取り組み内容の満足度は概ね高かったが、公共交通への不満が高く、また子育て問題や災害・防災に伴う河川や水路の整備等が不安視されている。



3　アンケート調査結果（取り組み内容の満足度）

11. 南区まちづくりビジョンに掲げる取り組み内容の満足度
※「どちらともいえない」「無回答」除無



早期改善では(11)地域の防災等環境整備とあわせ、(12)河川や水路などの整備や維持管理が望まれている。
また、長期対応では(6)公共交通の利便性の向上が望まれている。

（ポートフォリオ分析）

基本目標1 農と漁業を誇れるまち	(1)	農漁業者の育成や生産基盤の環境整備について
	(2)	地元農水産物の情報の発信や地産地消の推進について
基本目標2 歴史・文化を育むまち	(3)	歴史や文化の魅力発信による地域の活性化について
	(4)	子どもたちへの歴史や伝統・文化の伝承について
基本目標3 自然と共生した住みやすいまち	(5)	道路や公園などの美化活動の取組について
	(6)	公共交通の利便性の向上と利用の促進について
基本目標4 みんなが健康で元気なまち	(7)	健康づくり推進活動の取組について
	(8)	気軽に運動できる環境整備について
基本目標5 地域ぐるみで子供を育てるまち	(9)	世代間の交流による子どもたちの育成について
	(10)	子どもたちがのびのびと健やかに育つ、地域の安全安心な環境づくりについて
基本目標6 安全・安心なまち	(11)	地域の防災・防犯などの環境整備の取組について
	(12)	河川や水路などの整備や維持管理について
重点目標 復興するまち	(13)	熊本地震等の被災者の生活再建の支援について
	(14)	市と地域との協働による防災・減災のまちづくりについて

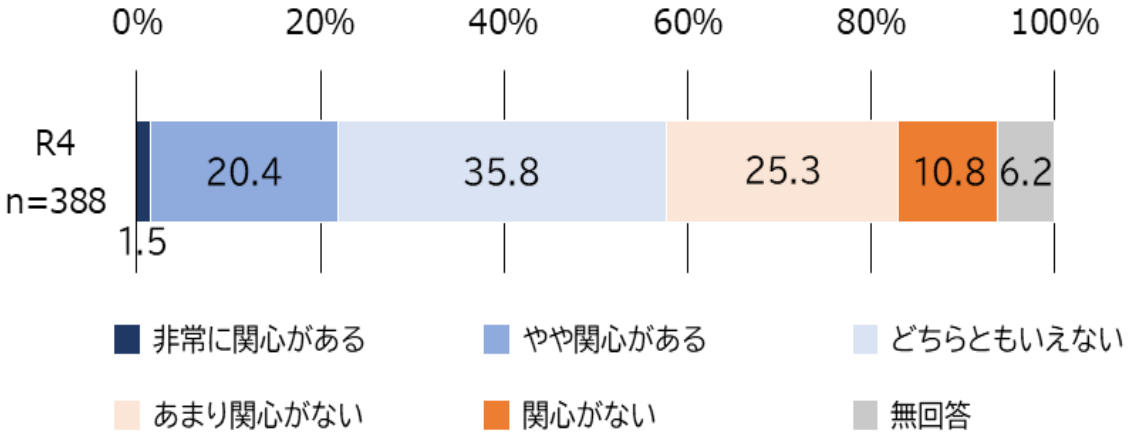
3　アンケート調査結果

基本目標	取り組み内容の満足度	区民の意見（自由記載）
基本目標１ 農と漁業を誇れるまち	「農漁業者の育成や生産基盤の環境整備」の満足度は70%、「地元農水産物の情報の発信や地産地消の推進」の満足度は66%と、比較的満足度の高い結果となった。農漁業に関しては区が主体的にできる事業がないため、今後は本庁と連携し、南区の特徴である農漁業の魅力発信事業に取り組む必要がある。	南区は農業が盛んなことで子どもたちの食育にはとても良い環境であるという意見がある一方、農地が活用しやすいよう整備し、後継者の育成・支援を充実してほしいという意見があった。
基本目標２ 歴史・文化を育むまち	「歴史や文化の魅力発信による地域の活性化」の満足度は61%、「子どもたちへの歴史や伝統・文化の伝承」の満足度は54%と、満足度はやや高かった。	住民が文化交流に参加できる場づくりを求める意見や、世代間の交流による文化の継承を目的とする活動の場を作ってほしい等の意見があった。
基本目標３ 自然と共生した住みやすいまち	「道路や公園などの美化活動の取組」の満足度は59%とやや高かったが、「公共交通の利便性の向上と利用の促進」については33%と、他と比較し最も低い満足度となった。	道路脇の雑草対策や街路樹の整備を求める意見が多かった。通学や買い物等に利用できるバスの便数が少ないなど、公共交通の不便さに対する意見が多数あり、取組の改善を行う必要がある。
基本目標４ みんなが健康で元気なまち	「健康づくり推進活動の取り組み」の満足度は73%、「気軽に運動できる環境整備」の満足度は60%と、比較的満足度が高かった。過去と比較すると、重要な目標と捉える割合が高くなっており（R1：53%→R4：65%）、区民の健康への関心の高さが伺える結果となった。	多くの高齢者がグランドゴルフやウォーキング等による健康づくりに取り組んでいるとの意見がある一方、公園に健康遊具を設置してほしい等の意見もあった。
基本目標５ 地域ぐるみで子どもを育てるまち	「世代間交流による子どもたちの育成」の満足度は47%とやや低く、コロナ禍の影響による地域活動の機会の減少が考えられる。「子どもたちがのびのびと健やかに育つ、地域の安全安心な環境づくり」の満足度は60%というやや高い結果となった。	子どもが参加する公民館講座や自然体験活動を増やしてほしい等の意見や、子どもたちが安心して自由に遊べる場所が少ないという意見があった。
基本目標６ 安全・安心なまち	ビジョンの中では最も重要度が高かった基本目標であり、区民の関心が高いことが伺えるが、「地域の防災・防犯などの環境整備」の取組の満足度は57%とやや高かったものの、「河川や水路などの整備や維持管理」の満足度は46%とやや低い結果となった。	雑草対策、カーブミラーの設置、水路の危険箇所の整備など安全安心に暮らせる環境整備をしてほしい等の意見が多かった。

3 アンケート調査結果（住民主体のまちづくり活動）

「非常に関心がある」・「やや関心がある」と答えた方が合わせて21．9%、「あまり関心がない」・「関心がない」と回答した方は合わせて36．1%、「どちらともいえない」と答えた方は35．8%という結果となった。
年代別に見ると、10代では「やや関心がある」の割合が44．4%と一番高く、まちづくり活動への参画に興味を示していることがわかった。20代では「関心がない」36．7%、30代では「あまり関心がない」35．7%で割合が一番高く、参加しやすい仕組みづくりが必要と思われる。

12．あなた自身が住民主体で取り組むまちづくり活動に関心はありますか？



		全体	非常に関心がある	やや関心がある	どちらともいえない	あまり関心がない	関心がない	無回答
全体		n＝388	6	79	139	98	42	24
		100.0	1.5	20.4	35.8	25.3	10.8	6.2
年代	10代	n＝9	-	44.4	22.2	33.3	-	-
	20代	n＝30	-	16.7	23.3	23.3	36.7	-
	30代	n＝42	2.4	11.9	31.0	35.7	16.7	2.4
	40代	n＝62	-	14.5	46.8	24.2	14.5	-
	50代	n＝52	1.9	19.2	40.4	21.2	11.5	5.8
	60代	n＝72	1.4	16.7	41.7	30.6	5.6	4.2
	70代	n＝80	2.5	25.0	36.3	23.8	2.5	10.0
	80代以上	n＝39	-	33.3	20.5	15.4	7.7	23.1
	無回答	n＝2	50.0	50.0	-	-	-	-

3　アンケート調査結果

1　成果

（1）住んでいる地域について、「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と評価した割合が71%と高かった。

（2）熊本地震からの復興に関する取組についての満足度は高い。

2　課題

（1）各校区共通の大きな課題は、高齢化や路線バス等の公共交通の衰退である。

（2）地域の住みやすさに関しては、年々「住みにくい」と回答する割合が増加傾向にあり、その理由としては買い物や公共交通に関する不便さが大多数を占めている。

（3）校区や地域の活動への参加については、若い世代の「参加していない、参加しようと思わない」の割合が著しく増加している。

（4）将来の理想の地域像については、「安心して暮らせるまち・買い物など生活利便性が高いまち」の割合が高い一方、ビジョンに掲げる「安全安心なまち」や「公共交通の利便性の向上」の取組への満足度は低い。

（5）住民主体で取り組むまちづくり活動に関して、20～40代の子育て世代には関心が薄い。